

まこと

Volume 62 No.10
OCTOBER 2015



全教一斉にをいがけデー

9月7日（祝）、全教一斉にをいがけデー（オアフ地区）が実施されました。今年は、にをいがけグループ（表紙写真）がカパフルのパキ公園周辺で戸別訪問を行い、ひのきしんグループ（8名）はモイリイリのオールドスタジアム公園で清掃ひのきしんを行いました。

Tenrikyo Mission Headquarters of Hawaii

リレー巻頭言

教祖130年祭がいよいよ間近に迫ってきました。私たちは、心定め の完遂に向けた仕上げの時期にいます。そして少しでも成人させていただくことが、親神様、教祖にお喜びいただけることだと思います。今がその旬です！

冬の寒さが厳しい国々では、秋に作物の収穫をするために、春に種蒔きをしなければなりません。種蒔きの時期に関しては、それらの国々に住んでいる人は敏感に感じているかもしれません。もし種蒔きの時期を逃したら、冬を越すために必要な食料が、秋に収穫できなくなるからです。一年を通して比較的穏やかな気候にあるハワイでは、どの時期でも種蒔きをすることが可能です。そのため季節をあまり気にせず、時間に対してものんびりしがちです。おそらくハワイアンタイムはここから来ているのでしょうか。

しかし子育てに関してはのんびりしてはられません。親として私たちは子供たちに肉体的にも精神的にも成長してほしいと願うでしょう。子供たちが大きくなって、誰かの親切に感謝を述べるという当たり前の礼儀も身に付いていなかったら悲しいことです。親として子供が本当に成長するよう、強く言い聞かせることと思います。大人になってからでは手遅れです。親は小さい子供に「ありがとう」や「ごめんなさい」と言うことを教えます。子供たちがそれらのことを実践すれば、親は喜びを感じることでしょう。成長した子

供として私たちは成人に足りないところを反省し、日々のおつとめやひのきしんや人だすけで感謝の気持ちを表して、成人する努力をすることが大切です。それが成人の意味であり、親神様、教祖にお喜びいただけることだと思います。

教祖が現身を隠されてからもうすぐで130年になります。年祭はたくさん のことを思い返す機会でもあります。

1. 教祖はご存命で、世界たすけのために日夜お働きくださっている。
2. 教祖が現身を隠された際、法に反してでもおつとめを勤めることを急き込まれた。
3. 教祖は私たち人間の成人を促して25年定命を縮められた。
4. 教祖は50年に亘るひながたを通して、様々な苦勞の中を勇んで通られ、陽気ぐらしの手本を私たちにお示し くださった。
5. ひながたは私たち人間が通らせていただくべき手本である。

この旬に、これらのことを思い返し、仕切 ったの成人をさせていただくべく努めさせて いただきましょう。

【中尾オーエン】

9 月 月 次 祭 祭 文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前にハワイ伝道庁長山中修吾一同を代表して慎んで申し上げます。

親神様には陽気ぐらしを楽しみに人間世界をお創め下さり、昼夜分かたずお見守り下され、時に応じてお仕込みを賜り、幾重の道すがらも恙なきようお連れ通り下さいます御守護の程は、誠にありがたく勿体ない極みでございます。私共は、只管ご恩報じを思い念じて、教祖のお心を我が心として、たすけ一条の上に勤めさせて頂いておりますが、その中にも、本日は当伝道庁の9月月次祭の日柄を迎えましたので、只今よりおつとめ奉仕者一同心を合わせ、座りづとめ・てをどりを陽気に勇んでつとめて、世界たすけへの真剣な祈りを捧げさせて頂きます。御前には今日一日を楽しみに寄り集ったハワイの道の兄弟姉妹が、真心を込めてみかぐらうたを唱和し、つとめに勇む状をもご覧下さいまして、親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます。

先月30日に開催致しました第45回天理教バザーは、大勢の来場者を迎え、無事に盛況のうちに終了させていただき、地域社会への大きなにをいがけとなりました。また、にをいがけ強調月間である今月は各島で「全教一斉にをいがけデー」を実施させていただき、管内のよふぼく信者一同が、勇ませ合って、にをいがけとひのきしんに励ませていただきました。

私ども一同は、一れつ人間の陽気ぐらしをお望み下さる親神様のお心に添わせて頂き、教祖の道具衆として神一条たすけ一条喜び一条の道をハワイのこの地でしっかりと歩ませて頂きます。殊に、僅か4ヶ月後に迫った教祖130年祭へと向かうこの重要な時旬に、銘々がさらに仕切つての成人への努力を日々積み重ね、常に周囲に心を配り、自分にできるにをいがけ・おた

すけに励み、ご存命の教祖にお喜び頂けるよう努めさせて頂きます。何卒親神様には私共のこの真心をお受け取り下さり、ハワイの道が伸展し、世界中の人々が元の親を知り、一れつ兄弟姉妹の真実に目覚めて、互いにたすけ合い睦み合う陽気ぐらしの世の状へと一日も早く立て替わりますようお願いのほどを、一同と共に慎んでお願い申し上げます。

祭 典 役 割

祭 主	山中修吾庁長		
扨 者	岩田メルビン	中尾オーエン	
賛 者	井元ジェリー	岩田バート	
指図方	山ロナルド		
講話者	岩田もと子	(日)	
通訳者	岩田メルビン	(英)	

	座りづとめ	前半	後半
てをどり (男性)	庁 長 R. 山 M. 社本	T. 一瀬 Y. 宮内 E. 高田	S. 社本 D. 桧垣 H. 山本
てをどり (女性)	庁長夫人 M. 柿谷 T. 松川	T. 中尾 S. 柿谷 S. 中尾	R. 宮内 A. 綾川 Y. 川崎
笛	S. 柿谷	D. 明本	B. 岩田
チャンポン	G. 本田	S. 椎葉	S. 中尾
拍子木	T. 西村	M. 中尾	D. 鈴木
太鼓	M. 岩田	T. 岩田	W. 三國
すりがね	C. 三國	W. 城	G. 井元
小鼓	C. 齋藤	M. 久尾	T. 井上
琴	C. 美馬	K. 金川	M. 井上
三味線	M. 三國	K. 齋藤	F. 伊藤
胡弓	J. 山	R. 井上	L. 井上
地方	Y. 中尾 T. 井上	O. 中尾 S. 中尾	T. 岩田 M. 中尾

9月月次祭祭典講話

ホノルル港教会長夫人 岩田もと子

本日は、伝道庁9月の月次祭を皆様と共に陽気に勇んで勤めることができ、大変うれしく思います。ただ今よりご指名を頂きましたので、講話をつとめさせていただきます。しばらくの間お付き合いくださいますようお願い申し上げます。

教祖130年祭まで残り4ヶ月余りとなりました。去る4月、私は教祖誕生祭を参拝、翌19日の婦人会総会に出席するためおぢばがえりをしました。今日は、婦人会第97回総会においてお話しくださいました真柱様のお言葉を読ませていただき、教祖130年祭を迎える私にできること、しなければならないことを心においてお話ししたいと思います。なお、真柱様のお話は『みちのだい』第181号と、『みちのとも』6月号、そして英文『MICHI NO DAI』第36号に全文が掲載されています。

真柱様はまずはじめに、

教祖の年祭は過去14回勤めてきましたが、この機会に年祭の歴史を誠に大まかにですが振り返り、単に知識としてのみそれを捉えるのではなく、これを生かし、陽気ぐらしへ向かってさらに前進する私たちの信仰の糧にしたいと思うのであります。



と述べられました。そして、教祖1年祭から120年祭までの歴史をお話しくくださった後で、

こうして、改めて過去を顧みると、今日お見せいただくこの道の姿が、さまざまな時代における大勢の人々の並々ならぬ道中から成ってきたものだということが分かるでありましょう。その意味で、教祖の年祭の歴史は道の歴史であり、陽気ぐらしへ向かう歴史であります。そして、その年祭と年祭をつなぐ道中にこそ、私たちを成人の道へと導き育てられる、教祖の親心を拝することができます。また、教祖がお姿をおかくしになられた親心に思いを馳せて、教祖の年祭を成人の旬に生かすべく努力された先人の真剣な歩みを学ぶことができます。その真剣な歩みは、そのまま私たちの目指す歩みでもありましょう。

とお話くださいました。

ここハワイの天理教はどうであったでしょうか。昨年創立60周年を迎えましたハワイ伝道庁は、戦後9年経った1954年に開設されましたが、それまでは、アメリカ伝道庁の管轄でした。

さて、ちょうど1ヶ月前の8月15日のことですが、戦後70年の節目を迎え、その夜、真珠湾で追悼と世界平和を祈る長岡花火がホノルル市と長岡市の共同企画で打ち上げられました。私は、見えないかもしれないと思いながらも、夜8時に教会の建物の外廊下に行き花火が始まるのを待ちました。そこからは、はるか彼方に次々に打ち上がる花火の大輪の花を見ることができ、色鮮やかな打ち上げを楽しむことができました。と同時に70年前のハワイの天理教の様子を思い浮かべてみました。私には当時の様子が全くわかりません。

その時のことを天理教ハワイ伝道庁50年史には「同年（1945年）10月から抑留者は、ハワイに帰還して来た。教会長は神前に額づき無事の帰還を御礼申し上げ、布教再開に向けての心を定め、4年間の空白を取り戻さんものと布教に精励した」と書いてありました。

抑留生活を強いられた先生方のご苦勞、そしてそのご家族が、戦中、戦後に通られた道は言葉で表せない苦しいものだったに違いないと思います。先輩の先生方が困難

な中、築いてくださったハワイの道をしっかりと次代に引き継いでもらえるよう努力することが大切なつとめではないかと思えます。なかなか実行が伴わないのですが、頑張りたいと思います。

真柱様は、4月19日の総会のご挨拶の終わりに、

いかなる中も勇んでお通りになった教祖の確かな足跡があるから、私たちは心安らぎ、どんな苦しみからも立ち上がることができるのであります。陽気ぐらしの台になることに誇りと喜びを持って、真心尽くして、その役目を果たしてくださいことをお願いして・・・

とお話してくださいました。

私たちは、人間をお造りくださいました親神様の思召をご存命の教祖から教えていただきました。そしてこの大切なおつとめを教えていただきました。さらに、教祖が自らお通りくださいました50年のひながたは、私たちに陽気ぐらしの生き方を教えてくださいました。

来年1月26日の教祖130年祭には一人でも多くおちばに帰らせていただき、ご存命の教祖にお喜びいただきましょう。

最後までお付き合いくださいましてありがとうございました。

伝道庁連絡

ジョイワークショップ

10月11日（日）午後1時から、越乃國ハワイ教会でジョイワークショップが開催されます。

教会事情

9月26日のおはこびで、川崎カイル氏がアロハ教会会長の理のお許しを戴かれました。就任奉告祭は、10月31日に執り行われます。

かんろだいすえかえ

10月24日、かんろだいすえかえ之儀が午後5時30分から執り行われます。これに先立つ10月9日、事始め之儀が午前9時から執行されます。なお、10月24日の夕づとめは、午後4時からつとめられます。かんろだいすえかえのため、10月の「海外部研修会」ならびに「海外帰参者の夕べ」は開催されません。

教人資格講習会&教会長資格検定講習会（英語）

教人資格講習会：2016年6月27日～7月11日と8月27日～9月10日（5日間を3回）

教会長資格検定講習会：2016年9月27日～10月19日

婦人会だより

9月22日レインボーハレにおいて若いお母さんの集いが開催されました。教内だけではなく、教外の方も仲良く真剣に「子育て」と「夫婦」についての悩みや疑問を2時間半にわたって練り合いました。10月3日には「女子青年こかん様に続く会」が開催されます。若い世代のみなさんへの声かけをよろしく願いいたします。

■ヌアヌハレ慰問

10月10日（土） 9：30

■例会

10月12日（月） 9：00

■女鳴物練習

10月13日（火） 9：00

※今月の大祭直会当番は、防府グループです。
よろしく願います。

青年会だより

■月例会議

10月14日（水） 19：30

■教祖傳勉強会

10月30日（金） 19：00



9月26日、伝道庁遥拝式後に、カリヒ地区で戸別訪問ののをいがけをさせていただきました。

少年会だより

■ハロウィン・ユニセフ募金

今年もこの時期がやってきました。ユニセフは世界中の子どもたちの命と健康を守るために、世界190以上の国や地域で、保健、栄養、水・衛生、教育、緊急支援などの活動を実施しています。アメリカ・ユニセフ基金は、募金、アドボカシー、教育などの活動を通してユニセフを支援している非営利団体です。少年会ハワイ団は、毎年ハロウィンの日に募金活動を行い、ユニセフ基金をサポートしています。オレンジ色の募金箱は、教会・布教所を通して入手していただくか、伝道庁の事務所にも置いていますので、ご協力をお願いします。

ハロウィン・ユニセフ募金は、10月31日午後7時半から、ワイキキ・マリOTTホテルの前に集合して行います。参加される方は、中尾ルイス（電話：492-9610、Eメール：lewdev@gmail.com）までご連絡ください。なお、募金箱は、11月15日までに伝道庁事務所までお寄せください。

■こどもおぢばがえりに向けた募金活動

少年会では来年のこどもおぢばがえりに向けて募金活動をさせていただくことになりました。来年はアロハバンドのメンバー、家族も含めて50名の参加者を目標にしています。航空チケット、楽器、支給品などの購入支援のため、今月と来月11月に、トートバック、旅行カバン、キッチン用品、ギフトラッピングペーパーなどを販売させていただきます。クリスマスギフトや教祖130年祭の帰参おみやげにも利用していただけたと思います。詳しくはまたお知らせしますが、ウェブサイト：www.mixedbagdesigns.comにも詳しい情報が載っていますのでチェックしてみてください。

■少年会ハワイ団フェイスブックページ開設

この度、少年会ハワイ団のフェイスブックを開設しました。年間を通して行われる少年会行事のお知らせや、会員同士のコミュニケーションの場として、また次代にお道の教えを伝えていく場としてもフェイスブックを活用していきたいと思います。メンバーのプライバシー保護のため、キクチ・カイル（FB: Kyle Ryan Kikuchi）または少年会のメンバーを通して、フェイスブックのグループに参加してください。また、Eメールでも連絡させていただけますので、中川オードリー（audsn@hawaii.rr.com）までご連絡ください。マハロ！

10月行事予定

- 3日（土）・女子青年こかん様に続く会
- 5日（月）・月例をいがけデー
 - ・天理文化センター大祭
- 6日（火）・月例コミュニティーひのきしん
- 9日（金）・Adopt A Hwy清掃ひのきしん
- 10日（土）・婦人会ヌアヌハレ慰問
- 12日（月）・婦人会例会
 - ・TCC&文庫ジョイント委員会
- 13日（火）・婦人会鳴物練習
- 14日（水）・青年会会議
- 15日（木）・少年会会議
- 17日（土）・村田雄治ブラジル伝道庁長来布
 - ・学生会ひのきしん
- 18日（日）・伝道庁大祭
 - ・サンデースクール
 - ・アロハバンド練習
- 19日（月）・ワイキキ神名流し
 - ・村田庁長離布
- 20日（火）・山中庁長帰本
- 26日（月）・遥拝式
 - ・おてふり鳴物練習
- 29日（木）・山中庁長帰任
- 30日（金）・青年会教祖傳勉強会
- 31日（土）・少年会ハロウィンユニセフ募金

TENRIKYO HAWAII DENDOCHO

2920 Pali Highway Honolulu, HI 96817

Phone : (808)595-6523 Fax : (808)595-7748

E-mail : dendocho@tenrikyo-hawaii.com

感謝、慎み、たすけあい

陽気ぐらしのキーワード

伝道庁 10月大祭

10月18(日)午前9時

ブラジル伝道庁長・村田雄治先生が講話をおつとめくださいます。

※教会長・布教所長会議はありません。

少年会 ハロウィン・ユニセフ募金

10月31日、ハロウィンの日に、カラカウア通りで募金活動を行います。また各教会・布教所を通じて、オレンジの募金箱も配布させていただきます。今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

